

ヤバレジ

だれもが最初はヤバレジだった
 聖路加チーフレジデントが
 あなたをできるレジデントにします!

聖路加国際病院 内科チェアマン 聖路加国際病院 内科チーフレジデント
 監修●岡田 定 執筆●水野 篤 小林大輝
 山野泰彦 猪原 拓

ヤバレジ：研修1年目レジデント。教科書知識はあるが臨床応用は苦手。お嬢様育ちでひたすらマイペース。

チーフレジ：内科チーフレジデント。豊富な知識をもとに後輩指導に励む。面倒見がいいが少し短気なのが玉に瑕。

デキレジ：研修2年目レジデント。デキレジとなるも、おとぼけは健在。後輩たちに頼れる先輩と呼ばれたい今日このごろ。

アテンディング：指導医。レジデントのみんなを、やさしく、ときに厳しく見守る。

連載 第22回

しびれ ~決め手は発症経過としびれの分布~

猪原 拓

- **First Step**：まず脳血管障害を除外しよう
- **Second Step**：しびれの分布から病変部位を推測しよう
- **Third Step**：原因疾患を推測しよう

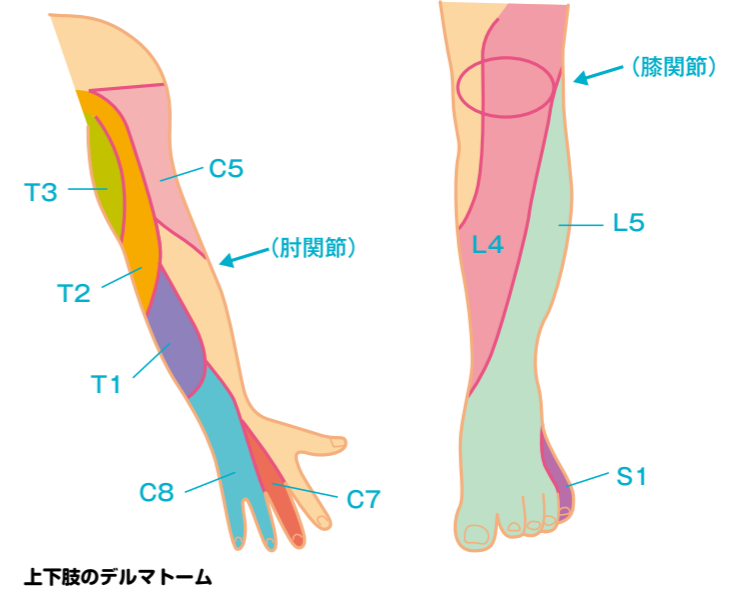
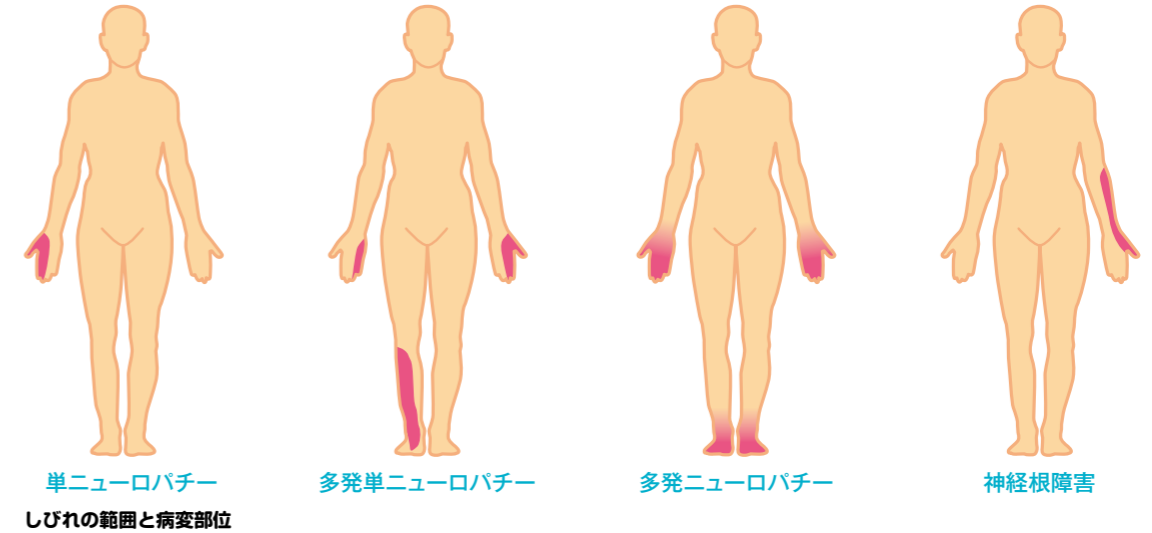
First Step：まず脳血管障害を除外しよう

- まず緊急を要する疾患をしっかり鑑別しよう。
- しびれを呈する緊急性疾患といえば脳血管障害。それを見逃さないこと。
- 鑑別のポイントは発症経過。脳血管障害は急性発症が特徴。
- 脳血管障害が疑われたら、付随した所見がないかを確認しよう。

- 急性発症で半身の麻痺を伴う場合、① 一側の手掌と同側の口周囲にもしびれ（手口症候群：cheiro-oral syndrome）がないか、② 反対側の顔面の温・痛覚障害や小脳症状さらに球麻痺を伴う延髄外側症候群（Wallenberg症候群）の所見がないか、を確認しよう。

Second Step：しびれの分布から病変部位を推測しよう

- しびれの分布に注目すれば病変部位が特定できる。
- 1つの末梢神経支配領域に局限していれば、単ニューロパチー。
- 手足のしびれが片側から生じて左右差があれば、多発単ニューロパチー。
- 両手・両足同時にしびれが出現していれば、多発ニューロパチー。
- しびれが皮膚文節（デルマトーム）に一致していれば、脊髄障害。



Third Step：原因疾患を推測しよう

- 病変部位が特定できたら、鑑別疾患を想起して原因疾患を推測しよう